



やまぼうし



社会福祉法人 市島福祉会

認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321

兵庫県丹波市市島町上垣138-1

(☎) 0795-85-2330

(fax) 0795-85-2335

http://www.ichijima-kodomoen.com



い きよう
ち からいっぱい
じ ぶんらしく
ま っすぐに

ごあいさつ

市島福祉会

理事長 西安五月

日の光、雲のたたずまいにも、春近きが思われる今日この頃、地域の皆様方におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

日頃は何かにつけてご厚情を賜りありがとうございます。

さて、地域の皆様方のご支援によりまして設立致しました認定こども園いちじまこども園は3月末で2年が経過いたします。

保護者、元気クラブ、苦情解決委員、評価委員、評議委員、理事の皆様方のそれぞれの立場からのご指導ご支援のおかげで、いちじまこども園としての保育教育・運営が概ね確立しつつあります。

多くの皆様方にご満足をいただくために、自己研鑽し「受容・信頼・貢献感」の本園の保育教育理念をもって、子育て支援、保育教育の充実にさらに務めてまいります。こども園が地域の子育て支援の拠点となり、子どもたちの笑い声が響き、健やかに育っていくよう精進いたします。

地域の皆様には、今後ともご指導ご支援を賜りますようお願いいたします。

(解説)

卒園式、修了の季節。子どもは小さな春を見つけて遊んでいます。大人は過去を振り返りますが、子どもは未来を向いて生きているようです。泣いていたあの子どもがこんなに成長したのですね。大きくなっておめでとう。

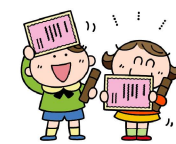
倉橋惣三(1882~1955)

「日本のフレイベル」あるいは「日本の幼児教育の父」と呼ばれる幼児教育学者。倉橋が展開した子どもの心に徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性を重視した幼児教育論は、まさしく現代に通じるもの。誘導保育論が特に有名である。

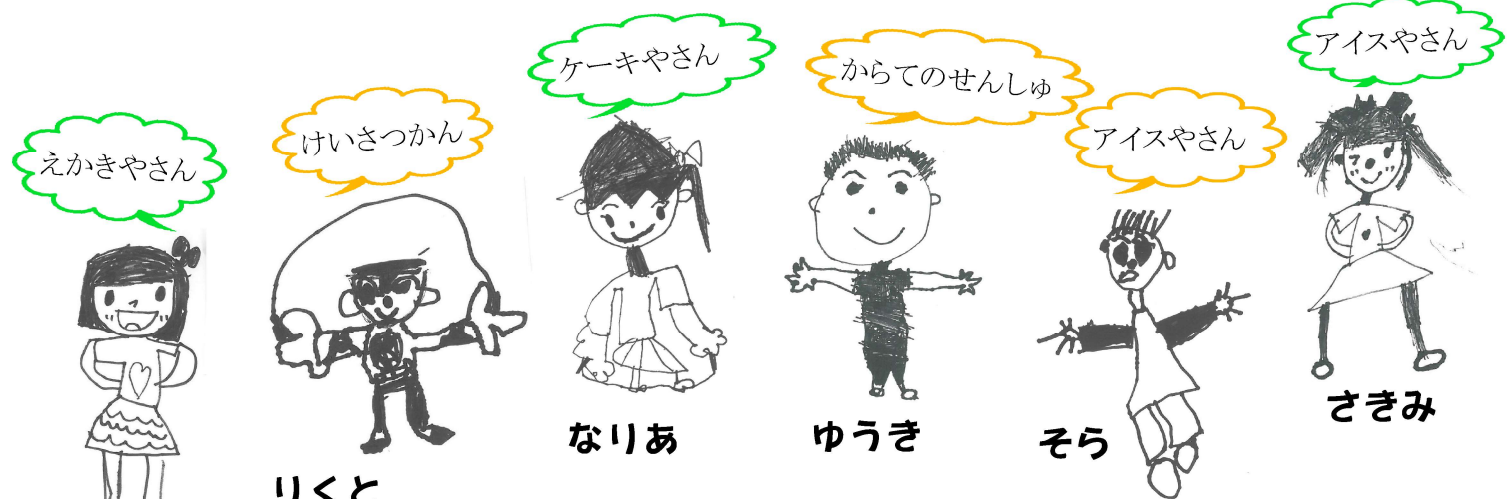


「三月」

倉橋惣三の言葉



ぼくたち、わたしたちは、いちじまこども園を卒園します！



大きくなったら...



認定こども園いちじまこども園 平成27年度 在籍人数

地域別在籍人数

クラス 月	きのご組 0歳児	はっぱ組 1歳児	こえだ組 2歳児	どんぐり組 3歳児	くるみ組 4歳児	まつぼっくり組 5歳児	計
3月	13	32	26	34	43	29	177

鴨庄	美和	吉見	地域外
35	64	59	19